

主要事業評価シート(第2次実施計画/R1・2・3年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	建設部
	19005	ブロック塀等撤去支援事業	課名	建築住宅課 住まい推進G
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上	財務科目	01:一般会計
	基本施策	06:安全・安心なまちづくりの推進		02:総務費
	施策の方向	04:災害に強いまちづくりの推進		01:総務管理費
戦略プロジェクト	02:「安全力ジャンプアップ」プロジェクト	13:災害対策費		
事業予定期間	R 1 ~ R 3 年度		主な根拠法令要綱等	

② 目的・概要	対象	公道に面したブロック塀の所有者
	目的	地震災害発生時等におけるブロック塀等の倒壊は、人的被害や救助作業等に支障をきたす恐れがあることから、公道沿いのブロック塀の撤去を促進し、災害に強いまちづくりの推進を図る。
概要	公道に面したところに設置された建築基準を満たしていない私有地のブロック塀の撤去に要する費用の一部助成を行う。	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	○ブロック塀撤去の助成 補助率:1/2	○ブロック塀撤去の助成 補助率:1/2	○ブロック塀撤去の助成 補助率:1/2	
	年度実績	○ブロック塀撤去助成金の交付 37件	○ブロック塀撤去助成金の交付 23件	○ブロック塀撤去助成金の交付 35件	
事業の計画・実績	計画額	事業費	4,000千円	2,000千円	3,000千円
		国庫支出金	200千円	200千円	1,500千円
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	3,800千円	1,800千円	1,500千円	
	予算額	事業費	4,000千円	2,000千円	3,269千円
		国庫支出金	200千円	1,000千円	1,500千円
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	3,800千円	1,000千円	1,769千円	
決算額	事業費 ①	3,400千円	1,797千円	3,204千円	
	国庫支出金		898千円	1,318千円	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	3,400千円	899千円	1,886千円		
人件費	総人件費 ②	1,570千円	1,568千円	1,581千円	
	一般職員	1,570千円	1,568千円	1,581千円	
	所要人員	0.20	0.20	0.20	
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
総コスト(①+②)		4,970千円	3,365千円	4,785千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
④ 指標	①	名称	ブロック塀撤去の助成件数	計画値 52	25	34
				実績値 37	23	35
				単位 件	件	件
	②	名称	ブロック塀の撤去延長	計画値 800	400	600
			補助事業を活用し撤去されたブロック塀の各年度の延長合計	実績値 704	388	677
				単位 m	m	m
	③	名称		計画値		
				実績値		
				単位		

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 申請件数が減少傾向にあることから、ブロック塀の撤去に関するPRと老朽化したブロック塀の危険性の啓発が必要である。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 月に1回、県職員と合同で市内を巡回し、ブロック塀の所有者宅へチラシをポスティングし、老朽化したブロック塀の危険性のPRに努めた。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 公道に面した高さ1m以上のブロック塀の撤去に関して、35件の助成金を交付することで、総延長677mのブロック塀の撤去が行われた。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 本事業の助成により、3か年で、総延長1,769mのブロック塀が撤去され、老朽化し災害時に人的被害や救助作業等に支障をきたす恐れのあるブロック塀を減らすことで、災害に強いまちづくりに寄与することができた。	A 十分な成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 本事業は一旦完了となるが、撤去すべきブロック塀の基準変更や地震対策等の情勢次第では、再度、助成する必要性が生じる可能性がある。今後は、地域との連携を図りつつ、老朽化したブロック塀の危険性の啓発を継続していく必要がある。	次期実施計画への方向性 <input type="checkbox"/> 継続（拡大） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 自治会等地域からの情報提供を受けつつ、ブロック塀の所有者に対し、引き続き、建物の除却の際などに老朽化したブロック塀の撤去を案内する。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 ブロック塀所有者に老朽化したブロック塀の危険性を認識いただき、撤去していただくことで、安全・安心なまちづくりの推進につながる。	
対応時期		令和4年度	

【1次評価者】	建設部 建築住宅課 住まい推進グループリーダー 村山 理
【最終評価者】	建設部 建築住宅課長 小森 達也

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	/	A	A	A
	成果	/	/	A	A	A

■令和3年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		3,269 千円
内訳	令和2年度からの繰越額	千円
	令和3年度の最終予算額	3,269 千円
	令和4年度への繰越額	千円